

2023年6月17日「お琴の会」サマーコンサート



3年前からハイブリッドで実施している「お琴の会」コンサートを本年度も実施しました。

対面では、お琴の会生徒の家族や友人をはじめ、札幌市内に通う留学生4名など約40名が来校しました。

オンラインでは、姉妹校であるロシアの二校、交流校である中国、韓国、フランスの学校の生徒達に加え、本校との交流を予定している

キルギス天才学校や、タイのチェンマイ日本人補習校など、日本文化や、日本の伝統楽器であるお琴に興味を持っている方がオンラインで視聴、約45名の参加者でした。

当日の午前中には、学校祭の準備をしていたPTAの皆さんが作業の手を止め、リハーサルに足を運んでくださいました。本校保護者の方より提供いただいた浴衣を着た、ベルギーからの留学生キーラは、10ヶ月間練習を重ねてきた腕前を披露し、演奏後は盛大な拍手が起こりました。



本番は緊張しつつも、「薫る花」「さくら」「光る海」「ディズニーメロデー小曲集」「ベルギー曲メロデー」「春の海」「童唄三題」「フォスター名曲集」の8曲を披露しました。

挨拶や曲紹介は日本語と英語の二言語で行いました。

配信中は、色々な方から、「素晴らしい!」「初めてお琴の音色を聞きました」「特別な経験になりました!」「メンバーの皆さん、素敵です!」など、チャットにコメントが寄せられました。

コンサートの最後の「フォスター名曲集」は、卒業生の皆さんが加わって11名での演奏となり、迫力あるハーモニーでの締めくくりとなりました。



オンライン配信終了後、来月に帰国するキーラと、7月の学校祭で引退となる3年生に2年生から花束が渡され、感極まる場面もありました。

さまざまな思いを語る姿に、観客のみなさんや、留学生も思わず、もらい泣き。会場は生徒達の努力を称えるあたたかい雰囲気になりました。

コンサート終了後は、恒例となっているお琴の体験会を実施しました。留学生たちは、はじめて弾くお琴の弦に興味津々。メロディーが紡ぎ出されると、笑顔があふれました。

ご来場、ご視聴くださった皆様、ありがとうございました。

